



にこにこニュース

大分こども病院

2023・7月号 (No.399)

〒870-0943 大分県大分市片島 83-7
https://www.oita-kodomo.jp/

(代表) TEL097-567-0050

(救急) TEL097-567-2311

(Fax) TEL097-568-7057

夏と皮膚病

皮膚科 宮本 麻子

【とびひ—伝染性膿痂疹—】

虫刺されやあせも、湿疹をひっかいたり、ケガの傷にばい菌がくっくととびひになります。そのばい菌は、鼻の穴や爪の下に住んでいることが多いので、鼻をいじった手で虫さされなどをひっかいたりするとそこに菌を植え付けることになり、その菌は皮膚を剥がす毒素を出すのでやわらかい水ぶくれとなり、簡単につぶれてべちゃっとしたかさぶたが付いて、とびひになります。その汁が飛び散るとどんどん広がります。とびひの原因菌は、黄色ブドウ球菌や溶連菌です。

治療は、ジクジクしたところにばい菌がたくさんいるので、可能ならば石鹸できれいに洗い流す事で菌の数が減らせるのでとても有効です。抗生剤の外用ととびひが広がっていれば内服もします。指(爪)で広げていくので、手洗いの時、爪の下もしっかり洗うようにして下さい。そして、元々の虫刺されやあせも、湿疹をしっかり治すことも再びとびひにならないようにするためには大切です。

園や学校では、ジクジクしているところは軟膏を外用してしっかり覆っておけば問題ないです。



プールは治るまで入れません。

【水イボ—伝染性軟属腫—】

水イボは、ウイルスによって人から人へうつる園児に多い皮膚の感染症です。皮膚が薄くてバリア機能の未熟な乳幼児やアトピー性皮膚炎や乾燥肌などバリア機能が低下しているとうつりやすく、広がりやすいです。健康な子どもでは6か月から3年くらいで自然治癒するとされていますが、個人差が大きく、いつ治るかを予測することは困難です。

プールの水ではうつりませんので、入ってかまいません。
但し、タオル、浮輪、ビート板などを介してうつることがあるので、共用することは避けて下さい。

治療は、ペンレステープを貼付して1時間すると、痛みをあまり感じずに除去できますが、出血するのと恐怖で残念ながら子どもさんは泣いてしまうことが多いです。

予防としては、ドライスキンやアトピーのような皮膚バリアが弱い人は、湿疹の治療とスキンケアをきちんと行うことが大切です。

【虫刺され】

① 蚊：痒みは、皮膚に注入された物質に対するアレルギー反応によって生じます。即時型の反応(すぐ発赤、膨疹が出て数時間で引くもの)と遅延型(1, 2日後発赤、水疱など出来数日から1週間位かかるもの)があります。このアレルギー反応は虫に刺された頻度やその人の体質によって違い、個人差があります。

② ノミ：犬や猫に寄生。外では下肢に、室内では四肢、体が吸血されて、1, 2日後に水疱が出来ます。

③ ブユ(フト)：2~4ミリの小型のハエのような虫。すね付近を刺されること多いです。刺されている時は、痛みや痒みなく、刺されて半日位で赤く腫れて、激しい痒みが起こり、赤いしこりが残る事があります。

④ ダニ：ネズミに寄生するイエダニ類による室内での被害。0.7mm位で、寝ている間に布団に潜り込んで吸血。顔や四肢は刺されず、体や太もも内側を刺される事が多いです。痒みの強いブツブツになります。

⑤ マダニ：山や野原での被害。1~3mm。体、太もも、陰部にかみついて吸血。痒みを殆ど感じず数日後に吸血したダニが1cm近く大きく膨らんで大きなほくろが出来たように見えます。自然に脱落しますが、無理に引き抜かない方が良いです。日本紅斑熱など病気を媒介することあります。

⑥ 蜂(ミツバチ、アシナガバチ、スズメバチ)：刺されると激しい痛みがあります。赤く腫れるがこれは蜂毒の刺激作用によるもので、始めて刺されると普通は1日以内に治まります。2回目以降は、蜂毒に対するアレルギー反応が起き、ひどい場合は30分位でアナフィラキシーショック起こします。

治療：軽症ならば市販のかゆみ止め外用。

赤みや痒みが強い場合はステロイド外用薬が必要。症状が強いときは抗ヒスタミン剤内服。痒くてかきむしって、細菌感染を起こして蜂窩織炎に移行すると、より膨張して発赤も強くなり、痛みが出現し、発熱することもあり抗生物質が必要になることがあります。

予防：虫除け剤の代表ディートは、小児に対する注意として顔に使用しない、生後6ヶ月未満は使用しない様に。

いっしょにつくろう

夏休みなどにぜひ親子で作って楽しく食べたいおやつレシピです。

おやつ作りを通じて、子どもの『食』への興味や関心を深めるだけでなく、親子で過ごす【楽しく】て【美味しい】時間を共有しませんか。

かぼちゃの水ようかん

【材料】(作りやすい分量)

- かぼちゃ・・・種、皮を取り、正味 250g
- 水・・・200cc
- 粉寒天・・・2g
- 砂糖・・・大さじ2



シンプルな材料で工程も多くないので、

初めてのおやつ作りにおすすめです。

火を使う工程は大人が行ってくださいね。

かぼちゃは甘くて栄養豊富ですが、ほくほくの食感のままだと夏には食べにくいかもしれません。

水ようかん風にして、おいしくつるんと食べやす

くしてみましょう。型抜きもしやすいので、

好きな型で抜くと楽しいですよ。

【作り方】

- ① かぼちゃは種、皮を取り、2cm角に切り、耐熱皿に入れて、電子レンジ600Wで3分ほど、火が通るまで加熱する。
- ② 小鍋に水、粉寒天を入れて中火にかけ、沸騰したら弱火で1分、混ぜながら溶かす。砂糖を加え、溶けたら火を止める。
- ③ フードプロセッサー(ハンドブレンダーでも可)にかぼちゃと②を入れ、なめらかになるまで攪拌する。
- ④ 型、またはバットを水に濡らし、③を流し込み、冷蔵庫で冷やす。好みで好きな型で抜いても良い。



平日午後の診療時間変更のお知らせ

- 15時から診察開始となります。12～15時までは休診です。

旧：12時から17時まで(受付時間16:30)

新：12時から15時まで(受付時間15:00)

*12～15時にお越しの方

- ①受付→②看護師の問診→③15時から順番に診療開始
受付時はお子様とご一緒にご来院ください。



- 18時以降、電話が繋がらなくなります。

診療にマンパワーを集中させるため、6月1日より18時以降は電話が繋がらなくなります。

お子様の病状が心配な場合は、遠慮なさらず、まずは病院へお越しください。

ご連絡は不要です。

相談希望の場合は以下へお電話なさってください。

大分県子ども電話相談 #8000

097-503-8822

◎平日 9時～翌朝8時

◎日祝 9時～17時 / 19時～翌朝8時

大分子ども病院公式LINEでは、
病気への対応・流行疾患などの情報を
タイムラインで発信しています。

Web問診の入力もこちらからできます。



- ・発信する情報が必ずしも大分子ども病院の公式な発表・見解を表しているとは限りません。
- ・本アカウントは大分子ども病院からの情報発信のみに利用します。ユーザーからの書き込みに対する個別の返答は守秘義務や運用体制の都合上できかねます。
- ・ダイレクトメッセージへの返信も行いません。予めご了承ください。

ご意見、お問い合わせは、大分子ども病院サイトトップページの『ご意見箱』からお受けいたします。

当院ではCPT(養育支援チーム)が活動しています

私たち大分子ども病院は、CPT(養育支援チーム)を**医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・医療保育士・その他コメディカル**で構成し、児童虐待の早期発見や診断・治療に取り組んでいます。また、虐待の再発防止や子どもの育ちを地域で見守り、家族も含めた育児支援などのフォローをしています。困っている親子に早期から丁寧に関わることで、虐待の予防につなげたいと考えています。困りや心のモヤモヤは当院で解消して、一緒に子どもを育てていきましょう!